



福寿苑だより

令和5年 11月



秋も深まり、朝夕はめっきり冷え込む様になりましたが、皆様元気で
お過ごしでしょうか。11月は秋から冬へ移り変わる時期です。寒さが
厳しくなるこの季節、インフルエンザや風邪の流行が予想されます。

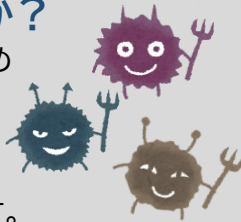
当苑におきましては、基本的な感染対策に加え、適切な衣類の提案や、
浴室やトイレの寒暖差にも気を配るよう努め、利用者様の体調管理を行ってまいります。
皆様方も、本格的な寒さに向かう時節、風邪など召されませぬようご自愛くださいませ。



感染症にご注意！

なぜ冬は感染症が流行するのか？

ウイルスは低気温と低湿度を好むため
夏よりも長く生存し、感染力が強くな
ると言われています。また、人は
体温が下がると免疫細胞の働きが
低下してしまうことも要因の一つです。



感染対策の基本【手洗い・消毒】

人が病気にかかる原因の多くは、
手に付着した細菌・ウイルスが目や
口、鼻などから体内に入ることです。
細菌・ウイルスは、ドア・手すりなど
あらゆるところに付着しており、そ
れらが拡がり感染拡大のきっかけ
となります。手洗い・消毒を徹底す
ることで、自分自身を守るだけでなく、
感染症の拡大を防止することにつ
ながります。



11月の思い出

生活相談員 土鼻

旧暦の10月、最初の亥の日に、広島安芸
地方に伝わる独特のお祭り「亥の子さん」が
始まります。幼い頃、夜が明けない寒いうち
から、町内の子供たちが重さ5～10kgの石
（亥の子餅）を十数本の荒縄で結び付け。
その縄先を一人一人子供たちが持って。
亥の子餅を空中に高く持ち上げ何度か地
面にたたきつけながら、町内の一軒一軒を
暗い内から廻り、伺った家からお菓子や果
物をご褒美に頂戴するのが、子供たちの楽
しみでした。
昔から「亥の子さん」が来ると、どの家庭も炬
燵を出し始める習慣も懐かしいです。

今年も聞こえるかな

「亥の子 亥の子
亥の子 餅ついて 繁盛せい 繁盛せい」

